

仕様書

1 件名 生駒市図書館北分館 ハンドル式移動書架の購入

2 概要

(1)場所

奈良県生駒市上町1543番地

北コミュニティーセンターISTA はばたき内 地下1階

(2)納入期限

令和9年1月31日まで

3 ハンドル式移動書架の棚板有効寸法・台数

	種別	棚板間口 棚板奥行き	台数	参考メーカー・型式
(A)	可動複式4連6段	860mm～870mm 210mm～228mm	17台	金剛 TKZ364-237WMBR 日本ファイリング M5S-2-460A
(B)	可動複式4連6段	860mm～870mm 240mm～256mm	4台	金剛 TKZ364-237WMDR 日本ファイリング M5S-2-460B

※(B)はハンドル面からみて右 4 台に設置する。

4 仕様

(1)ハンドル式移動書架(以下、「移動書架」という)は、ISO9001 及び ISO14001 認証取得工場
生産された製品とすること。

(2)移動書架は、JIS 認定工場で作られた製品とすること。

(3)移動書架は、グリーン購入法適合製品であること。

(4)移動書架の構成は、各列にハンドルを有する移動書架と固定書架及び走行レールによって構成さ
れていること。

(5)棚部は、支柱・棚板・天板・棚受、台枠及び各種連結部品により構成された複柱式書架であること。

(6)棚板の可動ピッチは25mm以下とすること。

(7)棚板の見付の厚みは 20mm～25mm とすること。

(8)1 段当たりの高さは 275mm以上とすること。

(9)最大積載荷重は、1間口・1連(複式)あたり540kg以上とすること。

(10)書架間の通路は1400mm 以上とすること。

(11)移動書架全体の高さは床面から2000mm 以内、幅はハンドル部分を除き3815mm 以内とす
る。

(12)移動書架の正面には、ナンバープレート及び収納物の内容等が記入できるサインプレートを設け
ること。

- (13) レールは既存埋込レール(FB—16×25)を使用すること。また、移動書架の車輪及び転倒防止装置等はレールに対応したものとする。
- (14) 滑車部分は、鍛造車輪とすること。
- (15) 全ての支柱は台枠にボルトで固定すること。
- (16) 既存埋め込みレールの形状に合わせた下部転倒防止金具を台枠に取り付ける等、脱輪を防止すること。
- (17) 移動書架には、ロック機能を有し、ロック装置は状態が一目で識別できること。
- (18) 移動書架は、耐震構造を備え、転倒防止機能を有していること。
- (19) 震度5程度の揺れが発生した際にロックされた移動書架が自動的にロックを解除でき、暴走や転倒が防止できること。
- (20) 塗装色は、メーカーの規格色とし、アクリル系樹脂塗装及びポリエステル系樹脂塗装とすること。

4 作業・その他

- (1) 既存の電動複式書架(HP364—237WMDR16台・HP364—237WIDR1台)を解体する。両端に固定されている単式書架2台は、継続使用するため解体から除外すること。
- (2) 電動複式書架の給電等の電気類は、安全に処置すること。
- (3) 解体した部材は、発注者の指示のもと搬出し、指定場所に移動・仮置きすること。
- (4) 不要となる部材については、関係法令を遵守の上、受注者において適切に処分、廃棄するものとする。
- (5) 指定場所への輸送については、輸送中に製品の損傷が生じないように十分な養生と完全な梱包を行い、現場での補修がないようにすること。
- (6) 現場搬入は、事前に予定表を提出し、発注者の指示により、配置図に従い所定の場所に配置し、取り付けること。
- (7) 製品及び取り付け作業中に発注者が必要と認めた場合には、必要なる箇所に養生を施し、製品及び建物その他に損傷が生じないように考慮すること。また、現場搬入及び取り付け作業完了に際しては、荷造り用諸材料、作業場所周辺の後片付け及び清掃を行うこと。
- (8) 納入後のアフターメンテナンス体制を整備すること。
- (9) 本仕様書以外の事項が発生した際には、発注者へ速やかに報告し、発注者の指示により対処すること。